

NO	演題等	講師等 (要約者)	年・月日
1	見学研修会 観音寺の歴史	観音寺住職 村田隆博	17.10.20
2	見学研修会 阿知神社の歴史	阿知神社宮司 石村陽子	17.11.18
3	意数節・意数小唄・意数音頭	当会名誉会長 藤圭一郎	17.12.8
4	意数村の古跡	当会顧問 山本太郎	18.1.26
5	元禄末期の意数 ある文人来遊の記録	当会顧問 小野敏也	18.2.14
6	意数村の真意	当会顧問 大久久康	18.3.9
7	見学研修会 玉皇寺の歴史	住職 新子裕定	18.4.3
8	意数60周年 大塚美術館を中心とした回想録	評議者 岡本藤	18.5.14
9	絵図で見る江戸時代の意数村	県立図書館 内沼英樹	18.6.7
10	光緒五高をめぐる疑問	意数文化センター 内沼英樹	18.7.7
11	意数文化受容記念講演 回想録 意数の町並み	写真家 中村昭夫	18.9.26
12	意数八十八ヶ所霊場について 概説 歴史と徳田・石造福から見た解説	観音寺住職 村田隆博・意数博物館文化センター所長 藤本明	18.10.21
13	見学研修会 意数寺の歴史	住職 巖谷寿生 巖谷典博	18.11.2
14	意数の意数 代官所襲撃	県立図書館 徳江啓子	18.12.7
15	意数の新田町名	元高松教頭 田中正也	19.1.11
16	古歌・新撰の村方騒動 前半	当会顧問 大久久康	19.2.8
17	意 字一について	歴史研究者 山下洋	19.3.8
18	見学研修会 観音山周辺の史跡めぐり	当会顧問 大久久康	19.3.15
19	大塚三郎が意数に残した遺産	意数ケーブルテレビ 津田正彦	19.4.13
20	古歌・新撰の村方騒動 後半	当会顧問 大久久康	19.5.11
21	意数川沿いの建造物など	意数考古学顧問 関野忠彦	19.6.14
22	井上一郎と玉皇寺	当会顧問 小野敏也	19.7.12
23	見学研修会 意田酒造・意田荘	意田酒造社長 意田昭一郎 大塚美術館職員	19.10.1
24	大塚美術館から見た意数三郎と第一	元大塚美術館副館長 藤道彦	19.10.11
25	意数におけるキリスト教の歴史	意数教会牧師 岩崎達雄	19.11.18
26	意数森末騒動記決闘 角田一一の書巻と岡馬達太郎	元山陽新聞社 小泉家 高田義之	19.12.12
27	意数地方の用水路 開発の歴史	筑波大学教授 中野俊樹	20.1.13
28	遊覧門下生 意光康平と別府豊松	元山陽新聞社 松田俊夫・医師 木村内	20.2.14
29	江戸時代 備中地域の新田開発	岡山大学教授 轟田尚典	20.3.14
30	あの頃の意数 内田謙太郎氏の写真集を解説	当会役員	20.4.1
31	意数代官所襲撃 船場 長瀬寺	長瀬寺住職 矢木京司	20.5.8
32	見学研修会 安養寺・行願院	安養寺住職 小畑義典・行願院住職 林孝祥	20.5.9
33	津江藩主 旗本 戸川家	郷土史家 杉原尚示	20.6.12
34	大塚三郎と沖崎屋敷	元山陽新聞記者 小泉家 高田義之	20.7.1
35	あの頃の意数 内田謙太郎氏の写真集を拡大し解説 第二回	当会役員	20.9.11
36	意数を守った市長	元山陽新聞記者 吉沢利徳	20.10.9
37	戦後百年 戦時疎開と蘇かん窓	意数市教育委員会 志原健	20.11.6
38	トルストイからバイブルを贈られた日本青年	山陽学園大学 教授 太田健一	20.12.11
39	江戸時代 備中の国取りと意数	岡山県立記録資料館 定兼学	21.1.8
40	今に残る 意数の古い道	元山陽新聞社編集委員 岩崎 松田俊西	21.2.12
41	郷土史家列伝 永山三郎三郎	当会顧問 大久久康	21.3.12
42	見学研修会 意数院 部分寺 浅尾陣屋跡	意数院住職 奥西福爾・部分寺住職 藤岡妙寿	21.4.9
43	意数 その生活と業績	意数寺住職 新子裕定	21.5.14
44	意数の文人列伝	当会顧問 小野敏也	21.6.11
45	古儀典儀	郷土史家 元高松教頭 中山廣	21.7.9
46	意数を語る意数関係者たち	元山陽新聞社 杉原尚示	21.9.1
47	大塚家について	意数市歴史資料館館長 山本太郎	21.10.8
48	意数文化受容記念講演 意数の町並み 大正 昭和	意数考古学顧問 関野忠彦	21.11.5
49	意数における民俗運動	意数民俗学研究会 安井昭夫	21.12.1
50	神仏分霊と意数	観音寺住職 村田隆博	22.1.14
51	意数における「天間因能」の思想	元山陽新聞社 杉原尚示	22.2.4
52	行願院の祭礼	岡山県立大学非常勤講師 志原健	22.3.11
53	意数町史編纂 あれこれ	当会顧問 大久久康	22.4.8
54	良寛 その生き方	当会顧問 小野敏也	22.5.13
55	見学研修会 意数神社・五流尊皇院 藤戸寺		22.5.2
56	意数人物鑑記	岡山近代史研究会会長 森光昭明	22.6.1
57	戦後でみる大塚美術館の歴史	元NHK記者 巖谷祐一	22.7.8
58	意数周辺の平野のなりたち	元意数自然史博物館館長 中田大海	22.9.9
59	意数設計者 兼修寺主計	ノートルダム清心女子大学 教授 上田豊典	22.10.14
60	意数 社会事業からみる人物と業績	山陽学園大学非常勤講師 阿部紀子	22.11.18
61	意田酒造の定跡	定高神社宮司 井上勇男	22.12.9
62	玉皇の歴史	意数観光文化振興会会長 岩崎徳二	23.1.13
63	大塚美術館開館 其来歴の工芸活動	意数芸術科大学教授 藤木まどか	23.2.1
64	意数の町並み保存と行状	元意数市副市長 意数文化推進員 藤山義典	23.3.1
65	戦後でみる部分寺五重塔平成大修理	元NHK記者 巖谷祐一	23.4.4
66	見学研修会 意数町の古蹟 石壁	意数市文化財保護課学芸員 藤原泰秀	23.4.26
67	郷土詩家 角田一	当会顧問 大久久康	23.5.12
68	高松城水攻めをめぐる備中西部の戦乱	郷土史家 徳和良	23.6.9
69	絵図と写真で意数を見る	郷土史家 山本太郎	23.7.14
70	大塚三郎と福田新田開拓	郷土史家 徳守卓史	23.9.8
71	奇傑の地理学者 吉川古松軒	郷土史家 竹村米一	23.10.13
72	意田酒造 意田山地下工場	郷土史家 巖谷達典	23.11.17
73	川田徳江 資料とその人物	郷土史家 三宅明三	23.12.8
74	意数の町並み保存	意数市文化財保護課学芸員 藤原泰秀	24.1.12
75	民謡と意数	岡山県民謡協会会長 光光華	24.2.9
76	花袋講談	意数市立図書館学芸員 津浦理男	24.3.8
77	戦後でみる水島コンビナート	元NHK記者 巖谷祐一	24.4.12
78	出版記念講演 いにしえの聖人に贈られた 備中児島 名所和歌者 正・統	当会名誉会長 藤圭一郎	24.5.1
79	水島成立以前の東海島川河口地域の歴史	郷土史家 徳和良	24.6.14
80	見学研修会 意田村など		24.6.21
81	津江・意田地区の景観の歩	郷土史家 杉原尚示	24.7.12
82	意数の鉄道	古備新聞大学准教授 小西裕彦	24.9.13
83	大塚美術館の二十一世紀	大塚美術館理事長 大塚謙一郎	24.10.11
84	新撰の出羽人代人 源助とその家系と親族	井田市教育委員会文化課研究員 岩崎ささき	24.11.8
85	戦後で見る意数人物伝	元NHK記者 巖谷祐一	24.12.13
86	岡山の橋	意数市立図書館学芸員 津浦理男	25.1.10
87	歴史を未来に繋ぐ	意数建築工務店村設計室主宰 櫻村肇	25.2.14
88	備中の石造 船大	意数市博物館文化財センター学芸員 藤原泰秀	25.3.14
89	本田真先生の思い出	意数天文台元主 船野邦男	25.4.11
90	江戸時代における意数村の町並みと建築	意数市歴史資料館館長 山本太郎	25.5.9
91	見学研修会 高松城水攻め及び守町町並み	当会役員 山本太郎	25.6.6
92	意数真意 真心の深淵二宮	岡山県地方史研究会 内沼英樹	25.6.13
93	山田万右とその師・弟子たち	山田万右に学ぶ会代表世話人 渡辺道夫	25.7.11
94	大塚三郎の光學理想主義	ノートルダム清心女子大学教授 上田豊典	25.9.12
95	高瀬舟の歴史	岡山県立博物館館長 田村啓子	25.10.10
96	高瀬川と小田川の過去・現在・未来	岡山河川事務所職員	25.11.14
97	備中神楽 よもよも語	岡山県神社庁所属上野社 妹尾寛志	25.12.12
98	意数の意数村と玉皇寺	意数市歴史資料館館長 山本太郎	26.1.9
99	由良山 門前町の様相について	岡山県立大学非常勤講師 志原健	26.2.13
100	新編 真民について	福山市文化課主任 菅田健一	26.3.13
101	備中地方の民謡	岡山県民謡協会学芸員 立石善利	26.4.1
102	戦後記録 美観地区界隈の祭礼	岡山県立大学非常勤講師 志原健	26.5.8
103	見学研修会 意数寺・意数院・意数町・意数村	意数市文化財保護課学芸員 藤原泰秀	26.6.5
104	意田酒造主の備中近見と備中	歴史研究者 立石善利	26.6.12
105	意・和田村一兵衛の建築	(株) 藤木工務店意数支店PM担当部長 苅木憲二	26.7.1
106	備中意数学 100部 記念講演会「絵図・写真でみる意数の歴史」	備中意数学顧問 山本太郎・志原健	26.9.11
107	事件の仕事 健康・福祉・農産物そして経済学	意数ガラス 小谷真三	26.10.9
108	見学研修会 文化財保護とこれからの意数	岡山理科大学教授 江崎朝人	26.11.13
109	水島地域の備中の歴史と再生に向けた取り組み	みずしめ財団理事長・研究員 藤原泰秀	26.12.11
110	意数の人物 意田文十郎 徳	意数市文化財保護課学芸員 藤原泰秀	27.1.8
111	戦国武将 荒木村重の真実	荒木村重研究者 竹本弘子	27.2.12
112	岡山のみちづくりの歴史	国土交通省国土地院所長 津浦良一	27.3.12
113	井原ゆかりの先人	先人顕彰会井原幹事長 片岡良仁	27.4.9
114	備中の近代絵巻を中心に	意数市立美術館主幹 前田尚	27.5.14
115	見学研修会 井原市の史跡めぐり	先人顕彰会井原郷土史専門員 大島千鶴	27.5.29
116	新田謙太郎の建築を通して 意数の備と日・白と赤	新潟設計代表取締役 西村清晃	27.6.11
117	意数真意と五流尊皇院	意数市歴史資料館館長 大島千鶴	27.7.9
118	10周年記念シンポジウム 備中意数の漢学―三冊中洲と流石米―	主催：公民財団財団法人流石米一記念財団	27.9.10
119	若山辰水と岡山	芸術学文学部部長 津浦理男	27.10.15
120	見学研修会 意数教会・若竹の意 意数に残した西村伊作の建築文化	一般建築士 中村昭夫	27.11.12
121	意字一と備中の志士	歴史研究者 立石善利	27.12.10
122	意数の名代官	歴史研究者 山本太郎	28.1.14
123	北高学舎と井原の山城	岡山学院大学教授 尾崎彰	28.2.18
124	意数の水運について	元意数市職員 小谷真三	28.3.10
125	モンテンルパの父 加賀屋秀吉	井原市教育委員会文化課主任学芸員 船戸俊子	28.4.14
126	こころでわかった！ 意の古語群	福山市博物館文化財センター館長 平井真子	28.5.12
127	見学研修会 福山市の古蹟群及び史跡めぐり	福山市文化課学芸員 村田尚	28.5.26
128	意数次郎と意数	大塚美術館主任学芸員 吉川あゆみ	28.6.9
129	備中意数の備前・備中の名士たち―三冊・野崎・大塚―	二松学園大学文学部教授 板谷悦子	28.7.14
130	備中史と岡山	備中史学研究会 藤本光元	28.9.15
131	意田酒造後50年「載て天下の先と為らず 原 渡池の人生」出版記念シンポジウム	コーディネーター：前田尚子	28.10.13
132	見学研修会 意数中央病院の発祥（建物・絵巻・意数）大塚真意と意数中央病院	(有) UFM設計相談所 辻野純徳	28.11.10
133	意数真意の世界	芸術学文学部 意数紀子・意数市立美術館 佐々木千恵	28.12.8
134	社会真意 大塚家の人々	歴史研究者 山本太郎	29.1.12
135	岡山山再発見！	岡山山再発見会 岡山山	29.2.9
136	藤田 辻原 一三三の備前と備中	意数市立美術館 田村米一・意数市 二重富士雄	29.3.9
137	良寛と子ども	児童文学者・現代詩人 川越文子	29.4.13
138	「中世意数の世界Ⅱ」東寺鎮新発見の生成と展開	兵庫県立大学大学院非常勤講師・筑波大学文学博士 前田芳隆	29.5.11
139	見学研修会「新田謙太郎の歴史」	兵庫県立大学大学院非常勤講師・筑波大学文学博士 前田芳隆	29.5.27
140	古蹟時代から古代の備中東部地域	岡山理科大学教授 文学博士 庵田郁一	29.6.8
141	岡山の謎・李善喜意数・秀家と支えた重臣 明石藩御用金主	岡山歴史研究会館長 天野勝明	29.7.13
142	備中の意田酒造 津江・筑屋	岡山県立大学准教授 藤原泰秀	29.9.14
143	意と兼修寺	日本郷土史学会 大塚公華	29.10.12
144	意田酒造と備中大塚山重安寺	意田酒造 大島千鶴	29.11.16
145	意田酒造	意田酒造 大島千鶴	29.12.14
146	意数村の遺構	当会顧問 志原健	30.1.11
147	意数津彦神の熱水	岡山県立大学准教授 出雲浩吉	30.2.8
148	山田万右と明治維新	岡山県立博物館総務課長・学芸課長事務取扱 竹原伸之	30.3.8
149	ソウ山開港を江戸へ歩く	元岡山県立記録資料館館長 内沼英樹	30.4.12
150	意田酒造の時代と大塚木堂の定跡	大塚木堂記念館館長 船野邦男	30.5.10
151	見学研修会 意数寺・内通寺・内通寺を巡る		30.6.1
152	下津井と北高船	ひかし下津井船船問屋元院長 矢吹勝利	30.6.14
153	ビデオで見る意数の歴史	備中こし湯々代表 大久久正氏・大塚文子	30.9.13
154	意田酒造と意数	岡山人物学 意田酒造 杉原尚示	30.10.11
155	意田酒造と意数	大塚美術館学芸員 船野邦男	30.11.22
156	岡山の道について―その歴史から―	岡山県立記録資料館館長 定兼学	30.12.13
157	意数の町と大塚家一族	備中意数学顧問 山本太郎	31.1.10
158	備中の備前	意数市立自然史博物館学芸員 松山俊西	30.2.14
159	意田酒造と意数	意田酒造 大島千鶴	30.3.14
160	意田酒造と意数	意田酒造 大島千鶴	30.4.11
161	近世のダビッド 小野光石衛門	大塚木堂記念館館長 船野邦男	1.5.9
162	意田酒造と意数	井土 矢吹勝利氏・矢吹ひづみ	1.6.13
163	見学研修会 意数に備中意数の定跡を訪ねて	意田酒造 大島千鶴	1.6.20
164	伊弉諾御用金の定跡―備中地域を中心に―	ノートルダム清心女子大学教授 河合俊生	1.7.11